

International OpenDataDay2019 in Kurashiki

地域課題解決にデータを使おう

RESAS や高梁川流域のデータ利活用から学ぶ

2019-3-20(水) 14:00-17:00(13:30 受付開始)

岡山県立倉敷商業高等学校 癒音(いおん)教室 ※2館1階

インターナショナルオープンデータデイとは、世界中の国や都市などの公共機関が取り組んでいるオープンデータ政策を支援し、誰もが自由に使うことができるデータの利用を促進するためのイベントを世界で同日開催するお祭りです。

今年は「地域経済分析システム RESAS」や「高梁川流域データポータル dataeye」を活用したデータ分析による地域課題解決をテーマに開催いたします。

Program

- 14:00 開会あいさつ、本日の予定
- 14:10 RESAS 出前講座：RESAS とは？ 地域分析事例
中国経済産業局 崎長 達矢 氏
- 15:35 (休憩)
- 15:50 データ活用事例紹介①
地域課題解決学習～商業高校の現場から～
探究×RESAS×思考
岡山県立倉敷商業高等学校 川崎 好美 教諭
- 16:20 データ活用事例紹介②
高梁川流域データポータル「dataeye」と
地域高等学校におけるデータ活用ワークショップ
一般社団法人データクレイドル
- 16:50 質疑応答、閉会あいさつ



お申し込み：下記の専用フォームからお申込ください。
スマートフォンの場合はQRコードからアクセスください。

<https://goo.gl/F1y635>



参加無料 高校生徒・教員、中学校教員、自治体職員、住民等 30名

主催

倉敷市・一般社団法人データクレイドル(主管)

問い合わせ：一般社団法人データクレイドル

〒710-0055 倉敷市阿知 1-7-2 くらしきシティプラザ西ビル 706 tel.086-427-0885 <http://d-cradle.or.jp>